

魔法の medicine プロジェクト 活動報告書

報告者氏名: 盛光秀之

所属: 川崎市総合教育センター

記録日: 2021年2月21日

キーワード: 読み書き障害、代替手段、定期テスト、

【対象児の情報】

・学年 中学校 3 年生

・障害名 読み書き障害(ディスレクシア, ディスグラフィア)

・障害と困難の内容

読み・読める文字は増えてきているが、文字ポイントが10以下の細かな文字などになると読み取りに時間がかかる。

書き・文字を書き写すことはできるが、文節でとらえて書くことが困難

記憶・音声記憶に優れている

【活動目的】

・当初のねらい

①本人が受験や進学先で、読み書き代替 ICT を合理的配慮として利用できるようにする。

②対象生徒に合った学習方法を提案し、定期テストで社会・理科は6割、数学・国語は 5 割、英語は 4 割の獲得を目指す。

③対象生徒が自己理解を深め、充実した学校生活を送れるように心理的なサポートをする。

・実施期間 令和2年4月～現在

・実施者 盛光秀之

・実施者と対象児の関係 元相談担当者

・現在は LINE で、必要に応じて支援をしている。頻度は月に1回程度、家庭訪問は6ヶ月間で2回となっている。基本的に本人が必要と感じたら支援を入れている。発達段階に応じて必要な情報提供や方向性は示している。

【活動内容と対象児の変化】

・対象児の事前の状況

○実態

・在籍は通常学級である。

・担当者と本人が会うのは4ヶ月に一度家庭訪問を実施しており、ほとんどが遠隔でのサポートである。

○読み書きの実態

・URAWSS の結果: 読み速度 C、書き速度 A だった。書き速度は A だが、1 文字ずつ見ながら写しているようすがあった。また間違えが多く字のバランスも悪かった。

・形を捉えるのが苦手なのでノートに人の倍の時間がかかり、しかも内容は覚えていない。

・英語のアルファベットの書き取りは、努力しているが形が整わない。現在、書ける単語は極端に少ない。

○代替手段 (ICT) の活用について

・周囲の目が気になり、iPad を使ったのノートテイクは実施していないため現在はノートを自力でとっている。

・定期テストは別室で iPad 利用の許可を得ている。昨年度の定期テストでは使用している教科は国語のみであった。

○その他学習について

・作文は苦手としていて、考えをまとめることが難しい。

・昨年度の定期テスト結果は、理科社会は 5 割程度、国語数学は 3 割程度、英語は 1 割程度だった。

・吹奏楽部でサクソフォンの担当。練習を家庭でも楽しんでいる。

○心理面・健康面・自己理解について

- ・人柄が良く人間関係は良好である。
- ・昨年度から微熱が続くことがあり、学習に集中できない状況になることがある。
- ・読み書きの能力に関する自己理解は着実に進んでいるが、周囲との折り合いをつけられてはいない。

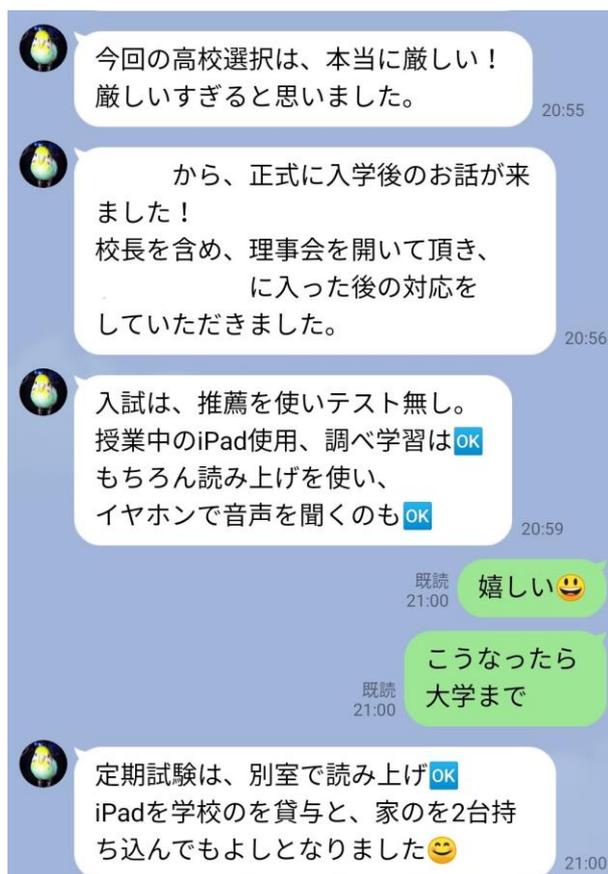
活動の具体的内容と対象児の事後の変化(◎)

①本人が受験や進学先で、読み書き代替 ICT を合理的配慮として利用できるようにする。

4月～9月・学校見学・個別の学校相談

- ・新型コロナウイルス感染症のため、学校見学は中止が多く、オンラインでの学校説明会に参加した。
- ・私立の進学先の学校見学をして読み書きの配慮として ICT 利用を確認したところ、心無い返事をする学校もあるようだが、すでに ICT 利用を推進している学校があり、2つの学校に絞って進学先を検討した。

10月～各学校へ配慮申請を行った結果

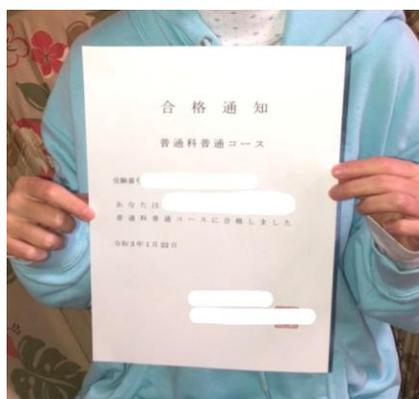


左は保護者との LINE のやり取りの一部である。
学校側にどのようにお願いしていくかを確認しながら本人・保護者が学校との教育相談を実施した。
配慮申請する際に準備したものは
①これまでの支援実績
→魔法のプロジェクト報告書、学校での様子
②本人の意思
→P5にある、本人の人権作文を利用
③配慮してほしい事柄
・ICT の日常的な利用
・定期テストでの別室、読み上げ機能の利用
上記を準備して学校と教育相談を重ねた結果、認めてもらえる高等学校があり、本人も入学を希望するに至った。

*東京都は条例で合理的配慮の提供を私立も義務としているが、前例がないと学校側も理解していないことが今回わかった。読み書き困難の対応については、今現在も理解が不足していると感じる高等学校が多くあり、本人・保護者ともに対応に苦慮する場面が多かった。

1月末に本人から LINE でお知らせがあり、進学先の決定を確認した。

1月末 推薦入試の合格通知が届く



②対象生徒に合った学習方法を提案し、定期テストで社会・理科は6割、数学・国語は5割、英語は4割の獲得を目指す。

○前期期末・後期中間定期テスト結果

	国語	社会	数学	理科	英語
前期期末テスト	34点	54点	49点	44点	34点
後期中間テスト	36点	71点	56点	49点	35点

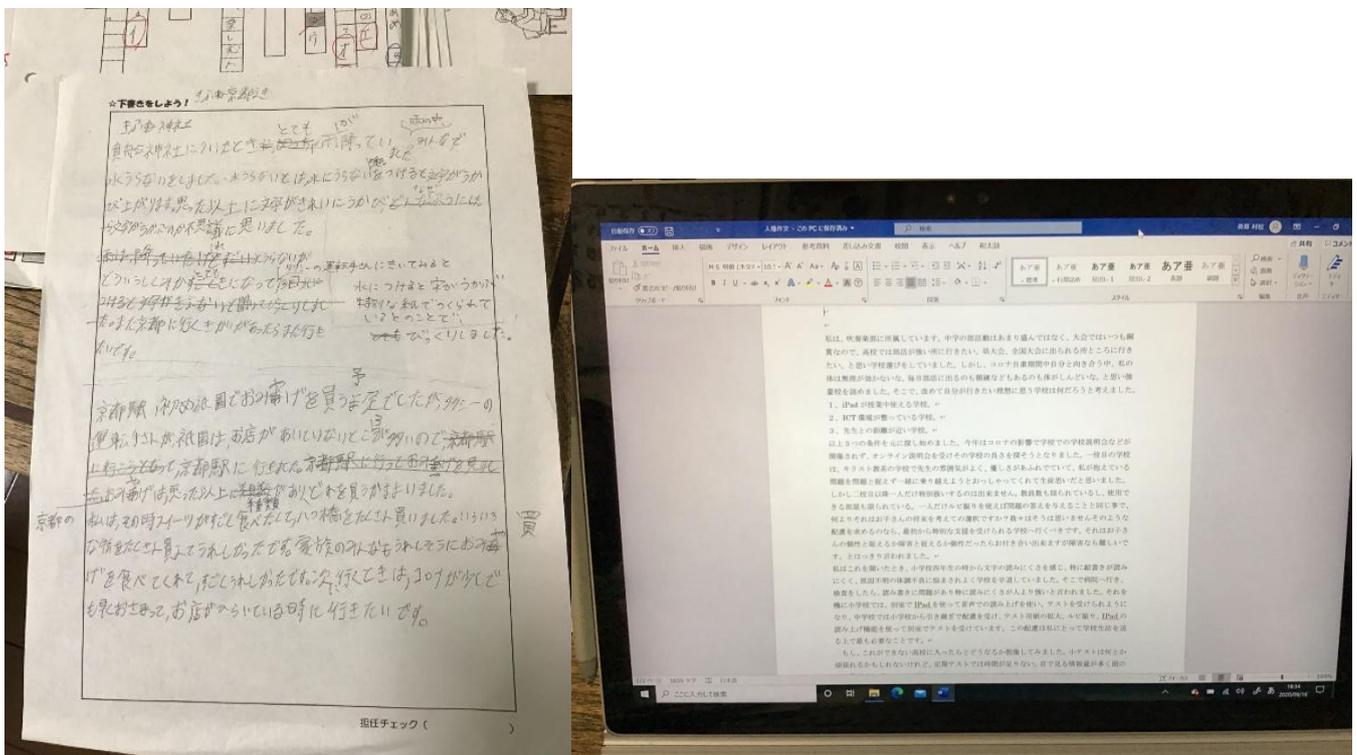
○定期テスト受験時の配慮

・定期テストは別室でiPad利用をしている。「利用しているのはoffice Lens+イマーシブリーダー」、利用している教科は国語のみである。やはり、読み上げ機能に時間がかかり、時間が不足し答案の最後の問題が空欄になっていた。時間延長申請を早くから検討する必要性があった。

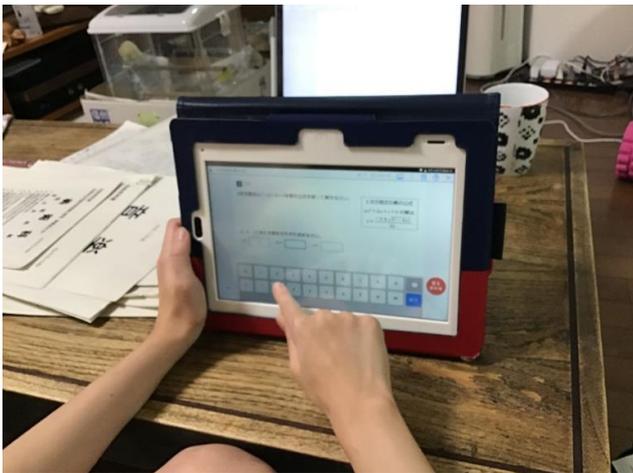
・学校側が1.5倍拡大とルビ付きの問題用紙を準備しているので、他の教科はなんとかなると本人が言っていた。

○学習方法

・作文やレポートなどはPCで入力して、提出している。PCのタイピング速度が向上している。次の写真で分かる通り手書きで書いたものとは、内容に明らかな差が出てきている。手書きで書いたものは読み直しが困難なため、同じ文章を繰り返し書き替えていることが多い。本人はPCの方が考えながら文章を書けることに気づいているので、復習などにもPCを利用していく予定である。プリント類は、iPadに取り込んで答えを入力してプリントアウトするスキルはあるが、学校ではまだみんなと違うことに抵抗があるとのことなので実施していない。



・ 音声を利用した学習



進研ゼミのタブレットを使って繰り返し学習しているので、ある程度の知識が定着している。その他にも英単語の音の確認のためアプリ word wizard を利用している。中学校3年生になってから塾に通い、学習の習熟を深めていった。

○神奈川県立入試そっくり模試の結果

今回の成績	あなたの得点	平均点	あなたの偏差値	偏差値のプロフィール (*=前回の成績)					
				40	44	48	52	56	60
国語	70	61.2	54	[Progress bar]					
数学	55	50.1	52	[Progress bar]					
英語	60	55.3	52	[Progress bar]					
社会	47	47.8	49	[Progress bar]					
理科	55	42.0	57	[Progress bar]					
3教科計	185	166.6	53	[Progress bar]					
5教科計	287	256.4	53	[Progress bar]					

○私立模試

今回の成績	あなたの得点	平均点	あなたの偏差値	偏差値のプロフィール (*=前回の成績)					
				37	41	45	49	53	57
国語	65	56.9	55	[Progress bar]					
数学	50	58.7	47	[Progress bar]					
英語	55	59.3	48	[Progress bar]					
3教科計	170	174.9	49	[Progress bar]					

というのは、私立模試を横で見ている、とてもじゃないけれど、読めない。理解できていない。読むのみ一生懸命で、疲れていて、時間もものすごくかかりました。あれでは、1日掛のテストになってしまいます

模試 8/23 なるほど

模試 8/24 そういうことですか

で、読み上げを使った途端、iPadが間違えているのを指摘して、理解度もかなり増すというのわかりました。なので、言うように、必要なだと言う訴えは大切にしたいなど。

8/24

現在の定期テストの利用度が低いのでそこは入学試験には間に合わないかもしれませんが入ってからお願いしていく形をとるって言うのも手だと思います

模試 8/25

上の2枚の画像は、秋に受けた模試の結果である。両方、家庭で音声読み上げありでPC受験をした。

本人のパフォーマンスが高いことを証明できる結果となった。また、本人も紙で受けるテストとの違いに気づくことができた。

右の画像は保護者とのLINEでの会話である。改めて配慮申請の必要性を感じた場面となった。

き	初	い	将	る	一	て	別	し	う	て	が	学	学	が	年		3	2	1
で	か	ま	来	こ	人	い	扱	た	と	い	よ	校	校	が	は		、	、	、
す	ら	せ	を	と	だ	る	い	。	お	る	く	は	の	開	は	上	、	、	、
。そ	特	ん	考	と	け	し	す	し	っ	問	、	、	の	催	コ	先	、	、	、
れは	別	そ	え	同	ル	か	る	か	し	題	優	キ	良	さ	ロ	生	、	、	、
お	な	の	て	じ	ピ	し	の	し	ゃ	を	し	リ	さ	を	ナ	と	、	、	、
子	支	よ	の	事	振	二	は	し	っ	問	さ	ス	を	の	の	距	、	、	、
さ	援	う	選	で															

私	学	て	学	私		政	と	た	ら	い	す	現	月		自		れ	ま	害
の	校	く	校	の	実	策	あ	時	か	の	べ	の	1	一	身	私	ま	と	と
問	を	れ	で	受	体	担	り	に	の	対	て	た	日	合	を	は	す	提	と
題	守	る	は	け	験	当	ま	負	対	応	の	た	か	理	責	そ	が	え	、
を	ら	の	こ	入	と	・	す	担	を	必	命	め	ス	的	め	の	障	、	、
取	な	に	う	れ	し	一	。	が	を	同	は	ま	タ	配	ま	は	害	、	、
り	い	は	い	を	し	部	。	重	必	じ	同	し	ー	慮	し	は	な	、	、
合	と	優	理	お	学	技	。	す	要	よ	じ	ト	と	。	大	は	あ	、	、
あ	い	し	由	断	校	粋	。	ぎ	と	う	に	し	い	。普	変	は	難	、	、
つ	け	さ	で	り	の	。)	。内	な	し	に	大	ま	。通	だ	驚	は	し	、	、
て	な	を	対	す	オ		閣	い	切	切	あ	。平	っ	。悲	し	、	、	、	、
く	い	感	応	に	ン		府	意	で	に	か	成	た	、	、	、	、	、	、
れ	い	じ	が	し	ラ		政	思	あ	か	わ	2	ら	、	、	、	、	、	、
な	う	ま	難	も	イ		策	が	、	、	、	8	、	、	、	、	、	、	、
い	思	。一	し	、	ン		統	伝	、	、	、	年	、	、	、	、	、	、	、
学	い	方	。一	う	ラ		括	え	、	、	、	4	、	、	、	、	、	、	、
校	か	、	方	ち	イ		官	ら	、	、	、		、	、	、	、	、	、	、
や	ら		、	の	ン		・	れ	、	、	、		、	、	、	、	、	、	、
大	か				説		共		、	、	、		、	、	、	、	、	、	、
人					明		生		、	、	、		、	、	、	、	、	、	、
					会		社		、	、	、		、	、	、	、	、	、	、
					で		会		、	、	、		、	、	、	、	、	、	、

がいるのだということも分かり、これからの
 長い人生を考える上でとても良い勉強に
 ました。私がいかに、これからの人生をよ
 りよく生きる道が選んでできる引き出しを
 たくさん作
 ることが重要だと思えます。それには学
 校、友達、周りの人たち、いろいろな
 な意見を開きながら、自分らしく、気
 負わずに
 素直に生きていきたいです。方向を向
 いて
 頑張らない学校が、私と一緒に勉強し
 たい。校
 心に感謝し、より一層勉強し、がんば
 っ
 ていきたいと思います。

20 x 20

【報告者の気づきとエビデンス】

中学校3年 評定結果

国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語
2	4	3	3	4	3	3	3	3

以上の結果から私立高等学校の推薦入試を受けることが可能となった。

考察

・今回の模試の結果から、ICT を適切に利用できていたら国語の結果は変わっていたと思われる。日常的な授業の中
 でも ICT を使える環境は対象生徒にとって必須である。

・ICT 利用や繰り返しの音声記憶で、社会や理科は安定した結果を残すことができるようになった。できたという成功体
 験が他の教科にも波及していった。

最後に

進学先の高等学校では、iPad の日常利用が既に実施されており、学校指定の iPad を利用することとなる。ただ、アプリ
 の利用には制限があるため、家庭からの持ち込みも可能となっている。配慮が前提となった状態で本人がどこまで能力
 を発揮できるかが楽しみである。